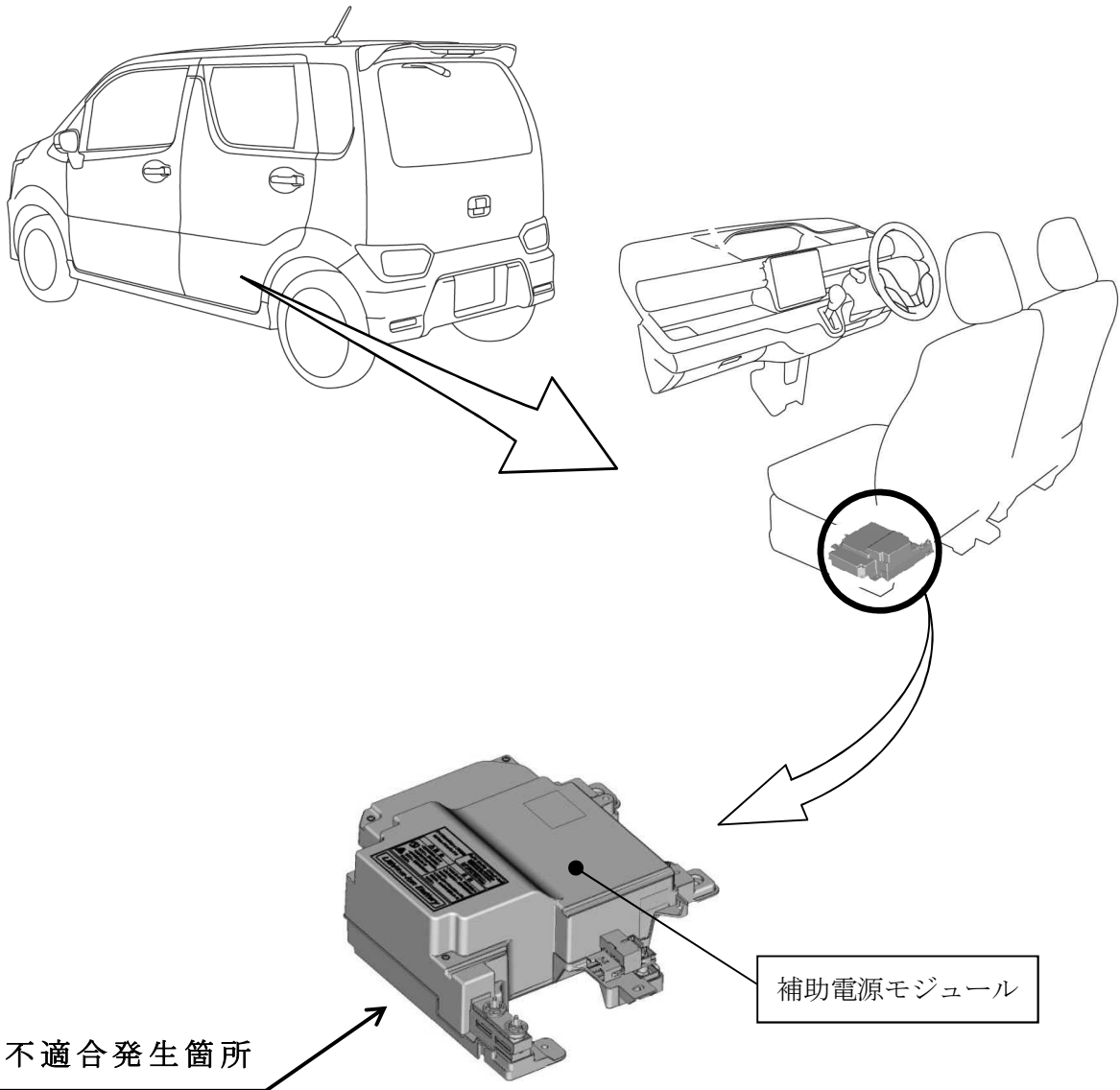


改善箇所説明図



補助電源モジュールの制御プログラムが不適切なため、減速時アイドリングストップ状態から再加速に切り替わる過渡期に、スタータ機能付発電機に流れる大電流を過大と判断し、鉛バッテリーへの充電回路を遮断したままとする保護制御に入ることがある。このため、表示灯が点滅し、そのままの状態で使用を続けると、鉛バッテリーが放電し、最悪の場合、エンストやエンジン始動不能に至るおそれがある。

改善の内容

補助電源モジュールの制御プログラムを書き換える、または、補助電源モジュールを対策品に交換する。

識別：IDプレートに赤色のシールを貼付する。

注： は、制御プログラムを書換える、または交換する部品を示す。